



2007年1月期決算説明会



2007年3月23日
株式会社 東京ドーム



予測に関する注意事項

- 本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料(業績計画を含む)は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。
- ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権は(株)東京ドームに帰属します。
いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。

目次

連結対象会社	4	セグメント別情報(6)		
【2007年1月期の経営成績及び財政状態】			レジャー事業【東京ドームシティ事業】 東京ドームホテル	23
2007年1月期の業績のポイント	6	セグメント別情報(7)		
業績ハイライト(連結)	7	レジャー事業【リゾート事業】 熱海後樂園ホテル	24
特別損益の内容(連結)	8	セグメント別情報(8)		
キャッシュフローの概要(連結)	9	レジャー事業【リゾート事業】 札幌後樂園ホテル	25
貸借対照表の概要(連結)	10	セグメント別情報(9)		
業績ハイライト(単体)	11	レジャー事業【その他レジャー事業】 松戸競輪場	26
特別損益の内容(単体)	12	セグメント別情報(10)		
貸借対照表の概要(単体)	13	流通事業 ショッピング	27
当社グループの事業セグメント	14	【今期業績予想並びに今後の経営戦略】		
セグメント別売上	15	2008年1月期業績予想(連結)	29
セグメント別営業利益	16	2008年1月期業績予想(単体)	30
【主要施設の営業状況】			今後の経営施策(1)	31
セグメント別情報(1)			今後の経営施策(2)	32
レジャー事業【東京ドームシティ事業】 東京ドーム	18	※ご参考	33
セグメント別情報(2)			※ご参考	34
レジャー事業【東京ドームシティ事業】 ラクーア	19	今後の経営施策(3)	35
セグメント別情報(3)			今後の経営施策(4)	36
レジャー事業【東京ドームシティ事業】 アトラクションズ	20	今後の財務計画(1)	37
セグメント別情報(4)			今後の財務計画(2)	38
レジャー事業【東京ドームシティ事業】 黄色いビル	21	※ご参考	39
セグメント別情報(5)			※ご参考	40
レジャー事業【東京ドームシティ事業】 飲食・物販	22			

連結対象会社

■ 連結子会社数 16社

■ 持分法適用関連会社数 3社

※連結範囲及び持分法の適用の異動状況
連結・除外 2社 持分法除外 1社

2007年1月期の経営成績及び財政状態



株式会社 東京ドーム

2007年1月期の業績のポイント

1. コア事業の東京ドームシティ事業は順調に推移

- ・東京ドーム 稼働日数は微減もプロ野球におけるWBC予選、日米野球の開催とコンサートイベント増により、売上はほぼ横ばい
- ・黄色いビル 南関東3競馬(船橋・浦和・川崎)の場外発売の通期稼働が売上増に寄与
- ・ラクーア スパ入館者は前年に比べ若干減少しているものの高位を維持
フィットネス会員は微増、テナント店舗の売上は好調も、全体としては売上微減
- ・アトラクションズ 天候不順により乗車人数が伸び悩み、売上は減少
- ・東京ドームホテル オープン以来最高の客室稼働率により売上増

2. 金融事業の売却による撤退

- 特別損失 725億円計上
 - ・金融子会社の後樂園ファイナンスの全株式及び全ての貸付債権の譲渡
 - ※ 譲渡先: ローンスター社(2006年11月30日譲渡)

3. 固定資産の減損会計適用

- 特別損失 398億円計上
 - ・2007年5月末の事業譲渡が決定しているゴルフ・リゾート事業(6事業所)の減損損失額合計325億円

業績ハイライト(連結)

単位:百万円

	2007年 1月期	2006年 1月期	増 減
売上高	96,751	98,370	△ 1,618
営業利益	13,645	12,588	1,056
経常利益	9,255	9,448	△ 193
税引前利益	△ 95,346	10,577	△ 105,923
当期純利益	△ 86,659	6,651	△ 93,311

減価償却費	8,888	10,154	△ 1,266
設備投資額	5,016	6,210	△ 1,194

特別損益の内容(連結)

単位:百万円

	2007年 1月期	2006年 1月期	増減
特別利益	11,326	3,338	7,987
固定資産売却益	1,626	129	1,496
投資有価証券売却益	7,479	3,072	4,406
その他特別利益	2,221	136	2,084
特別損失	115,927	2,209	113,717
固定資産売却損及び除却損	1,087	654	432
減損損失	39,817	-	39,817
投資有価証券売却及び評価損	299	0	299
貸倒引当金繰入損	37,022	182	36,839
事業整理損失	35,476	-	35,476
その他特別損失	2,225	1,372	853

キャッシュフローの概要（連結）

単位：百万円

	2007年 1月期	2006年 1月期	増 減
営業活動によるキャッシュフロー	28,457	46,268	△ 17,810
投資活動によるキャッシュフロー	50,520	△ 2,190	52,710
財務活動によるキャッシュフロー	△ 86,164	△ 37,621	△ 48,542
現金及び現金同等物の増減額	△ 7,186	6,455	△ 13,642
現金及び現金同等物の期首残高	26,144	19,688	6,455
現金及び現金同等物の期末残高	18,958	26,144	△ 7,186

貸借対照表の概要（連結）

単位：百万円

資産の部	2007年 1月末	2006年 1月末	増減
流動資産	28,637	163,460	△ 134,822
固定資産	316,431	375,437	△ 59,005
（有形固定資産）	260,072	304,946	△ 44,873
（無形固定資産）	1,082	1,027	55
（投資その他の資産）	55,277	69,463	△ 14,186
繰延資産	898	428	469
資産合計	345,968	539,326	△ 193,357

負債の部	2007年 1月末	2006年 1月末	増減
流動負債	76,859	122,011	△ 45,152
固定負債	225,863	277,564	△ 51,701
負債合計	302,722	399,576	△ 96,853

少数株主持分	-	-	-
--------	---	---	---

純資産の部			
株主資本	△ 10,746	80,701	△ 91,448
評価・換算差額等	53,992	59,048	△ 5,055
少数株主持分	-	-	-
純資産合計	43,245	139,749	△ 96,504
負債純資産合計	345,968	539,326	△ 193,357

自己資本比率(%)	12.5	25.9	△ 13.4
1株当り純資産(円)	231.86	751.87	△ 520.0

業績ハイライト(単体)

単位:百万円

	2007年 1月期	2006年 1月期	増 減
売上高	60,657	61,059	△ 401
営業利益	12,103	10,643	1,459
経常利益	8,106	7,179	926
税引前利益	△ 83,932	6,080	△ 90,013
当期純利益	△ 71,951	2,857	△ 74,809

減価償却費	6,521	7,098	△ 577
設備投資額	5,427	4,207	1,220

特別損益の内容(単体)

単位:百万円

	2007年 1月期	2006年 1月期	増減
特別利益	6,443	2,211	4,231
固定資産売却益	94	103	△ 8
投資有価証券売却益	6,256	2,012	4,244
その他特別利益	92	96	△ 3
特別損失	98,482	3,310	95,172
固定資産売却損及び除却損	332	540	△ 208
減損損失	11,010	-	11,010
投資有価証券売却及び評価損	15	0	15
関係会社貸倒引当金繰入損	15,349	2,059	13,289
関係会社事業整理損	70,968	-	70,968
その他特別損失	804	710	94

貸借対照表の概要(単体)

単位:百万円

資産の部	2007年 1月末	2006年 1月末	増減
流動資産	17,745	21,467	△ 3,721
固定資産	324,187	479,795	△ 155,607
(有形固定資産)	231,412	243,787	△ 12,375
(無形固定資産)	856	807	49
(投資その他の資産)	91,918	235,200	△ 143,281
繰延資産	898	428	469
資産合計	342,831	501,691	△ 158,859

負債の部	2007年 1月末	2006年 1月末	増減
流動負債	72,168	113,742	△ 41,574
固定負債	214,918	252,505	△ 37,586
負債合計	287,086	366,247	△ 79,161

純資産の部			
株主資本	1,835	79,099	△ 77,264
評価・換算差額等	53,909	56,343	△ 2,434
純資産合計	55,744	135,443	△ 79,698
負債純資産合計	342,831	501,691	△ 158,859

自己資本比率(%)	16.3	27.0	△ 10.7
1株当り純資産(円)	291.46	707.87	△ 416.4

当社グループの事業セグメント

■ レジャー事業

(東京ドームシティ事業)

東京ドーム、黄色いビル、アトラクションズ、スパラクーア、東京ドームホテル、他

(リゾート事業)

熱海後樂園ホテル、札幌後樂園ホテル、ゴルフ場(札幌・馬頭・水戸・市原・城島)、舞子後樂園スキー場、他

(その他のレジャー事業)

松戸競輪場、他

■ 流通事業

バラエティ雑貨小売店「ショップイン」

■ ファイナンス事業

金融、リース等 ※なお、平成19年1月31日現在、金融事業からは撤退しております。

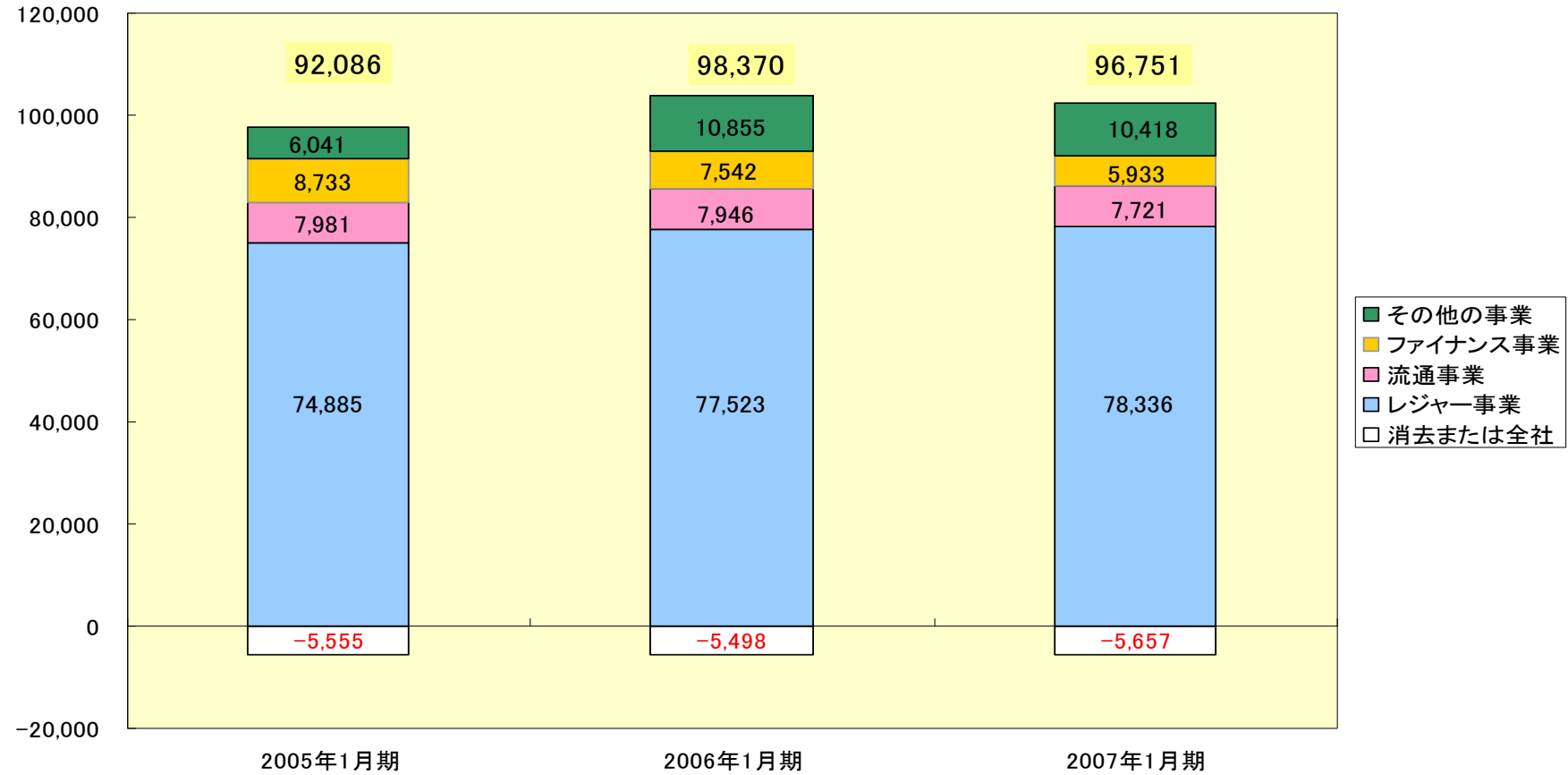
■ その他の事業

不動産の賃貸・分譲、ビル管理、立体駐車場の設計・
施工・運営管理、有価証券の保有・管理、ビデオソフト
制作、有線テレビジョン放送等

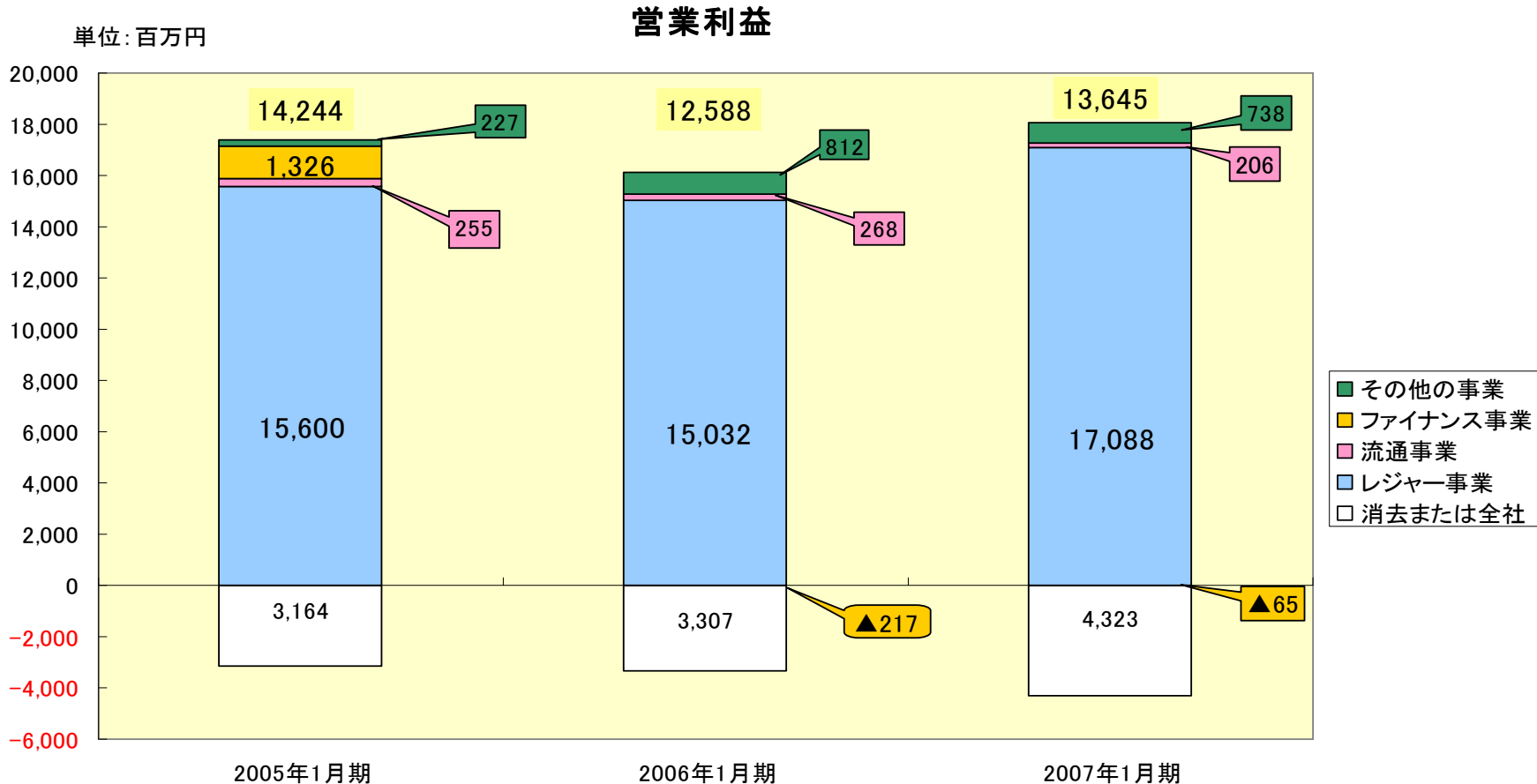
セグメント別売上

売上高

単位: 百万円



セグメント別営業利益



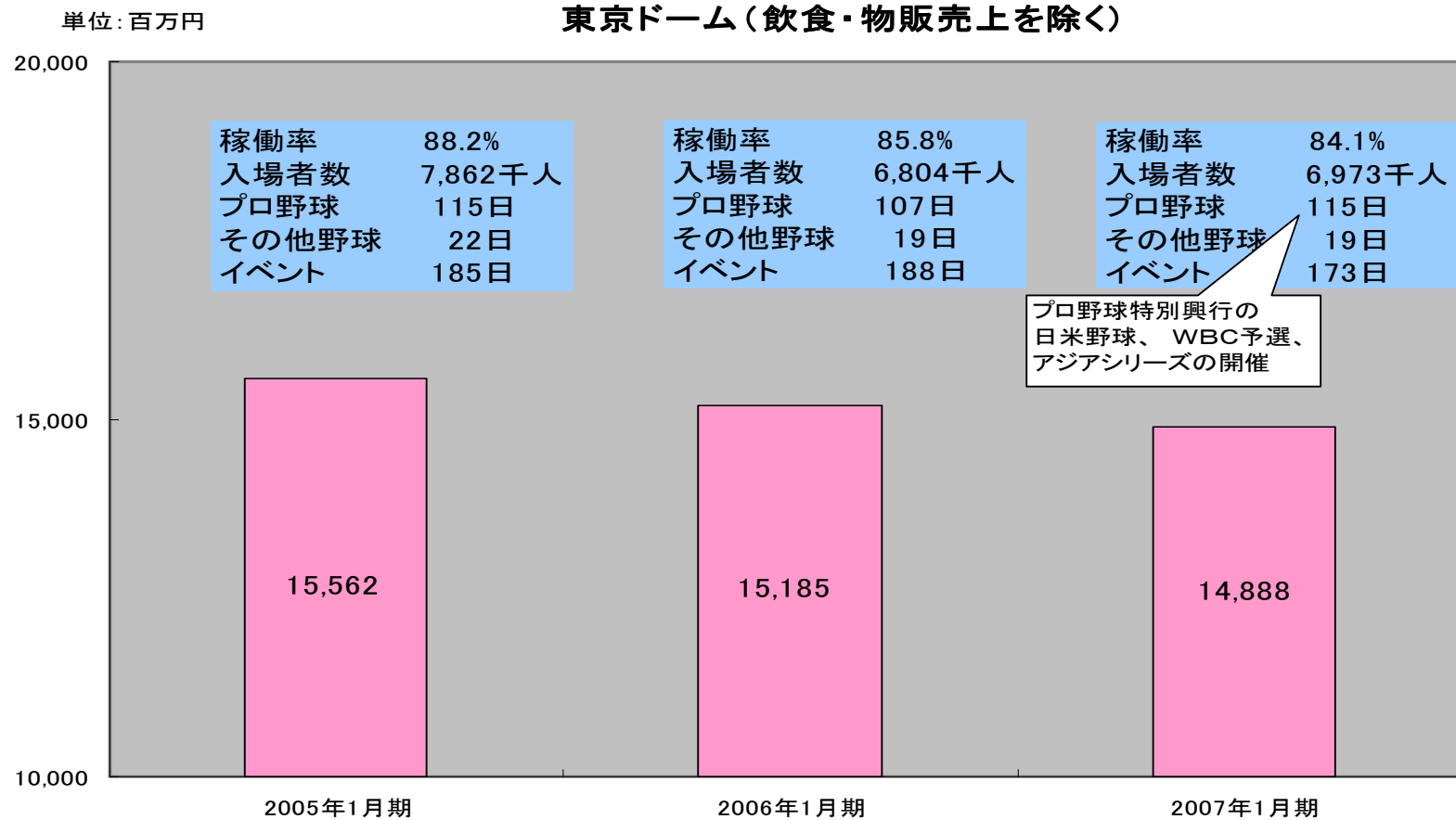
主要施設の営業状況



株式会社 東京ドーム

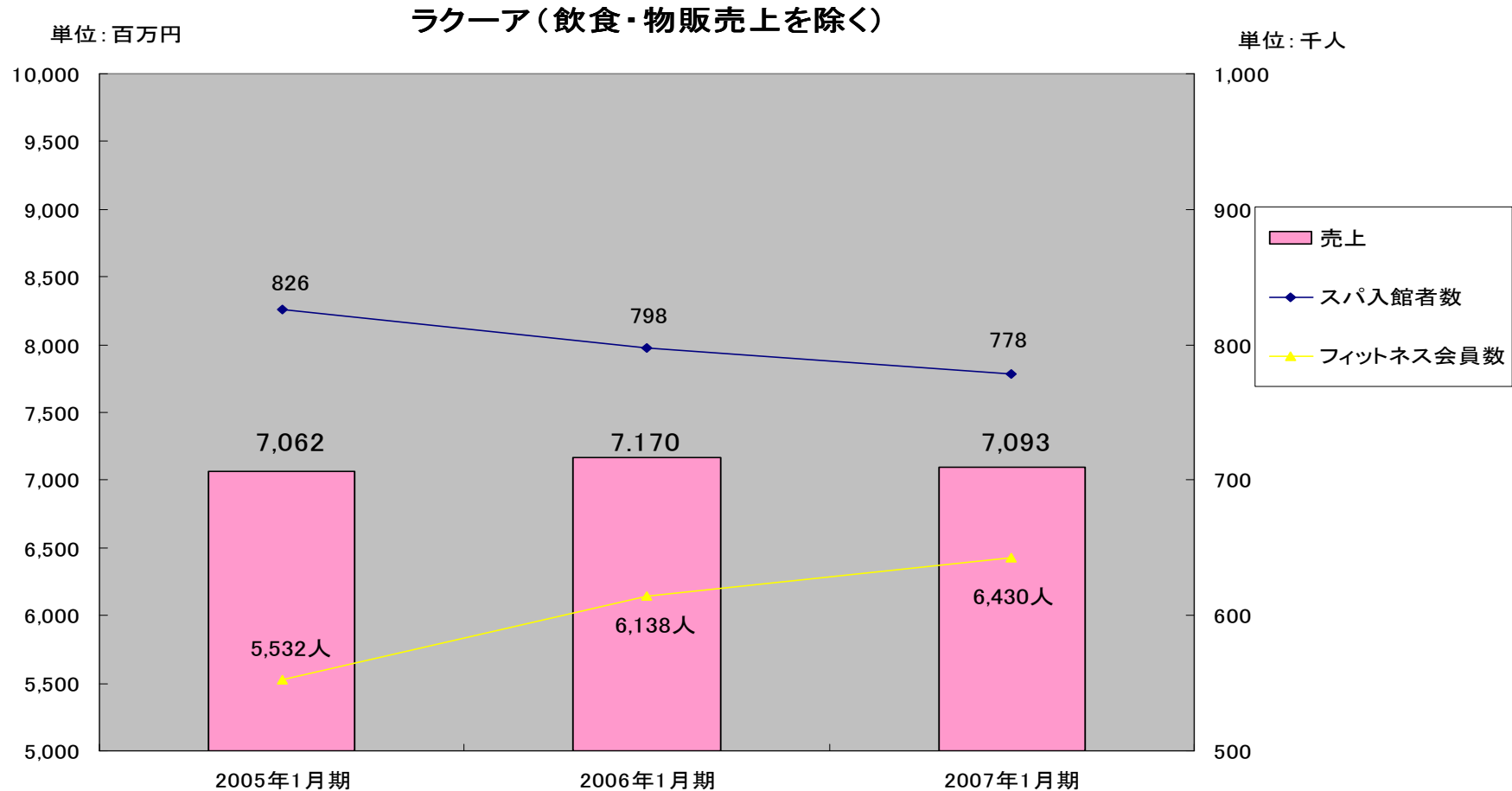
セグメント別情報(1)

・レジャー事業【東京ドームシティ事業】



セグメント別情報(2)

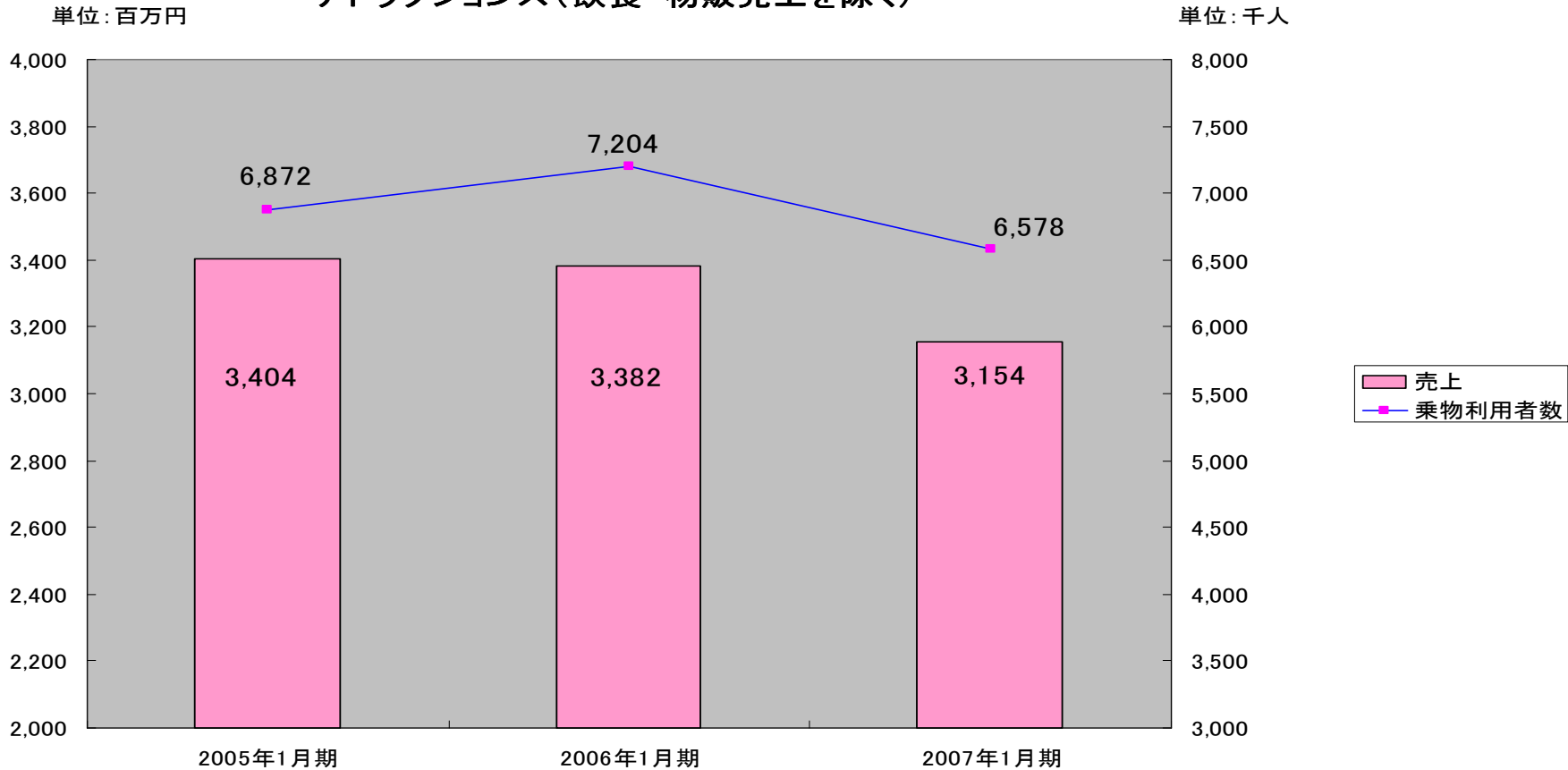
・レジャー事業【東京ドームシティ事業】



セグメント別情報(3)

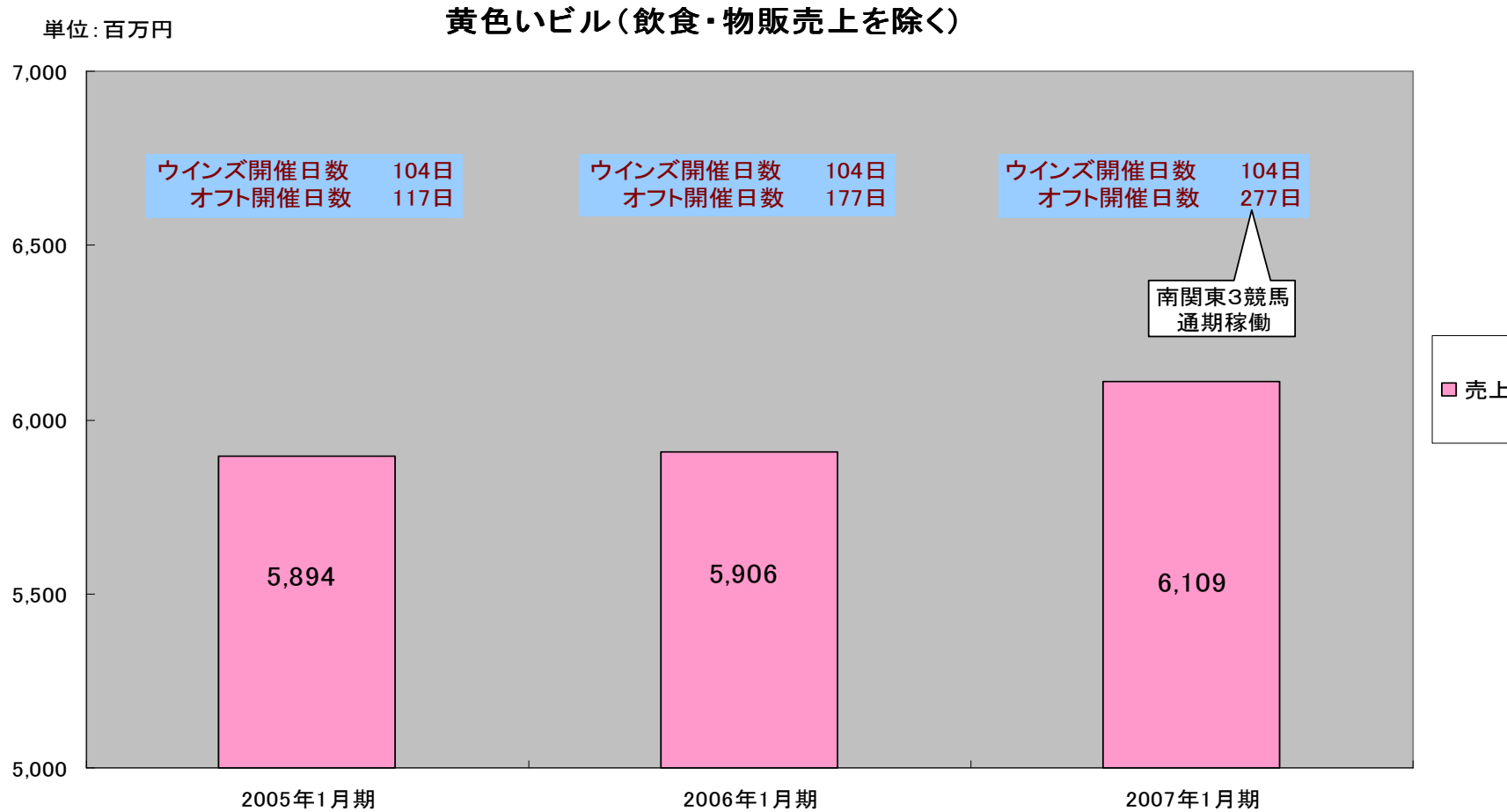
・レジャー事業【東京ドームシティ事業】

アトラクションズ(飲食・物販売上を除く)



セグメント別情報(4)

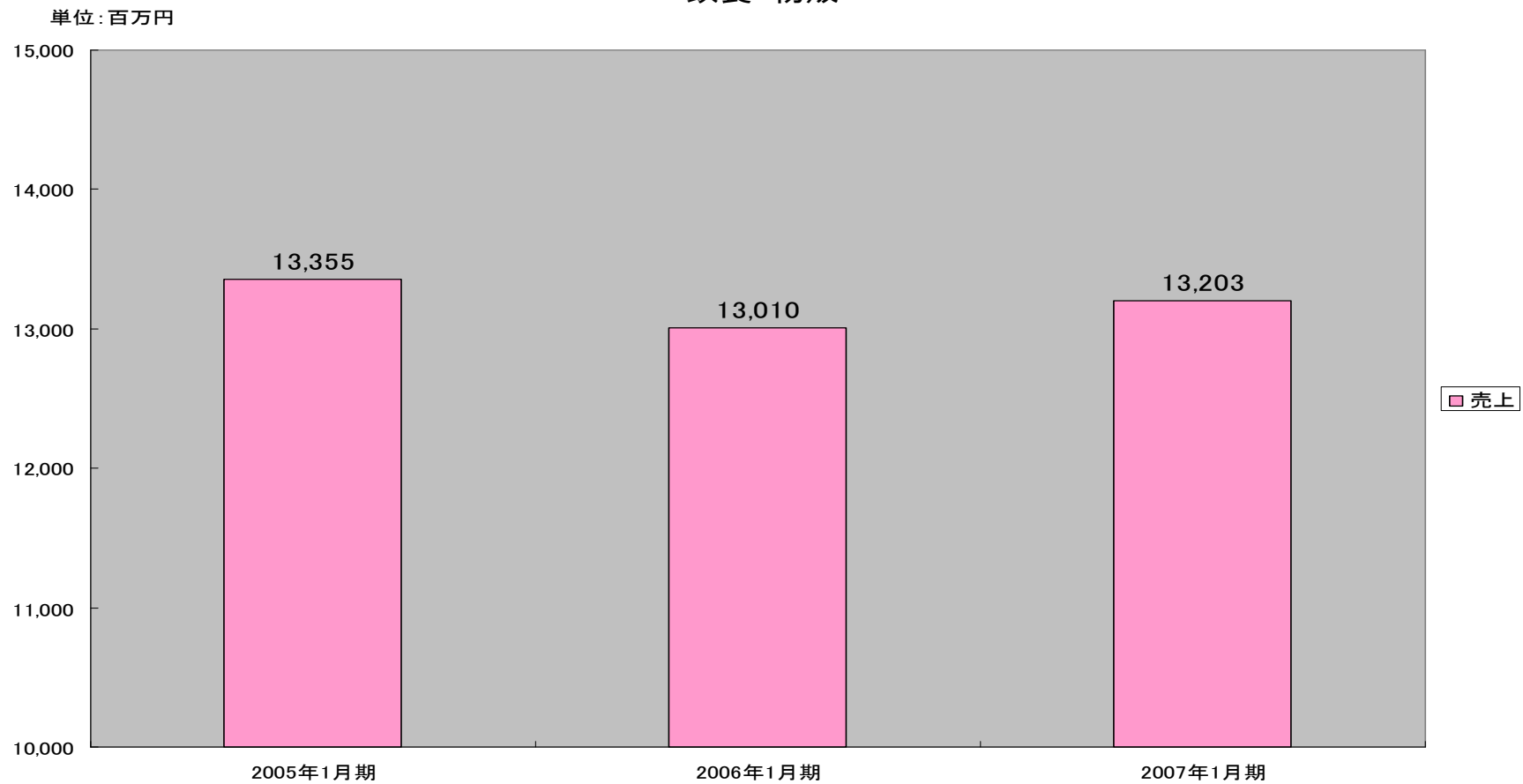
・レジジャー事業【東京ドームシティ事業】



セグメント別情報(5)

・レジャー事業【東京ドームシティ事業】

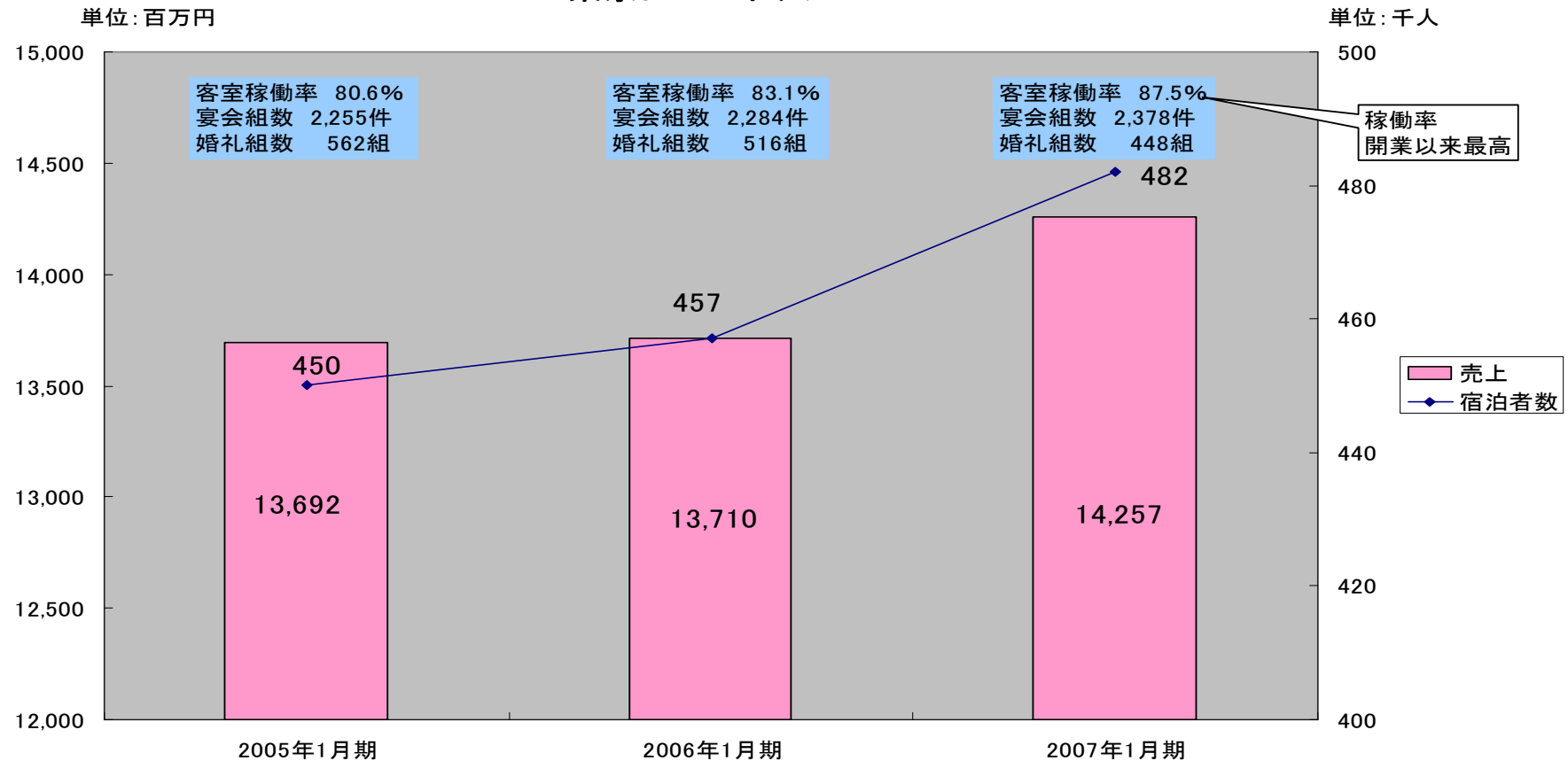
飲食・物販



セグメント別情報(6)

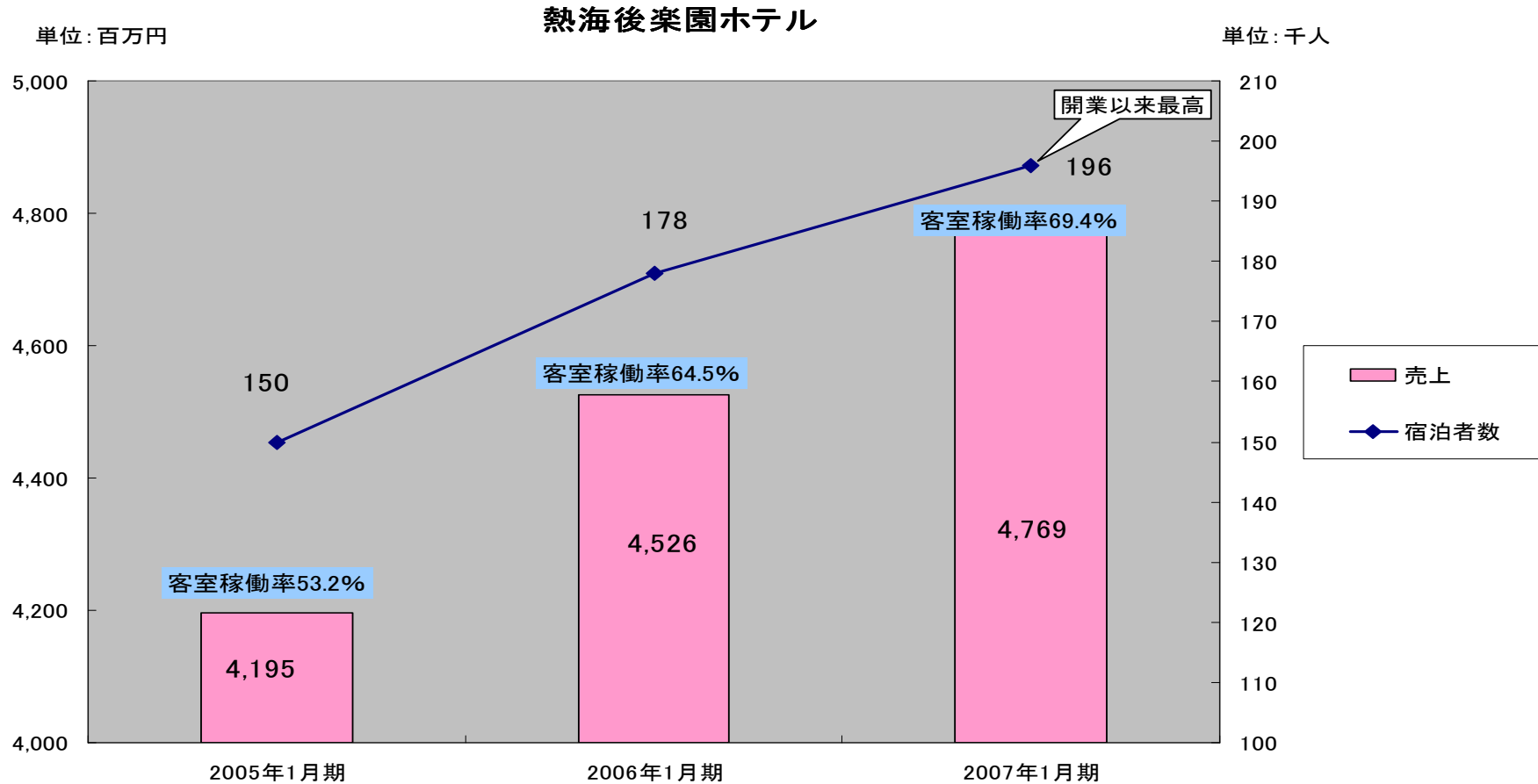
・レジャー事業【東京ドームシティ事業】

東京ドームホテル



セグメント別情報(7)

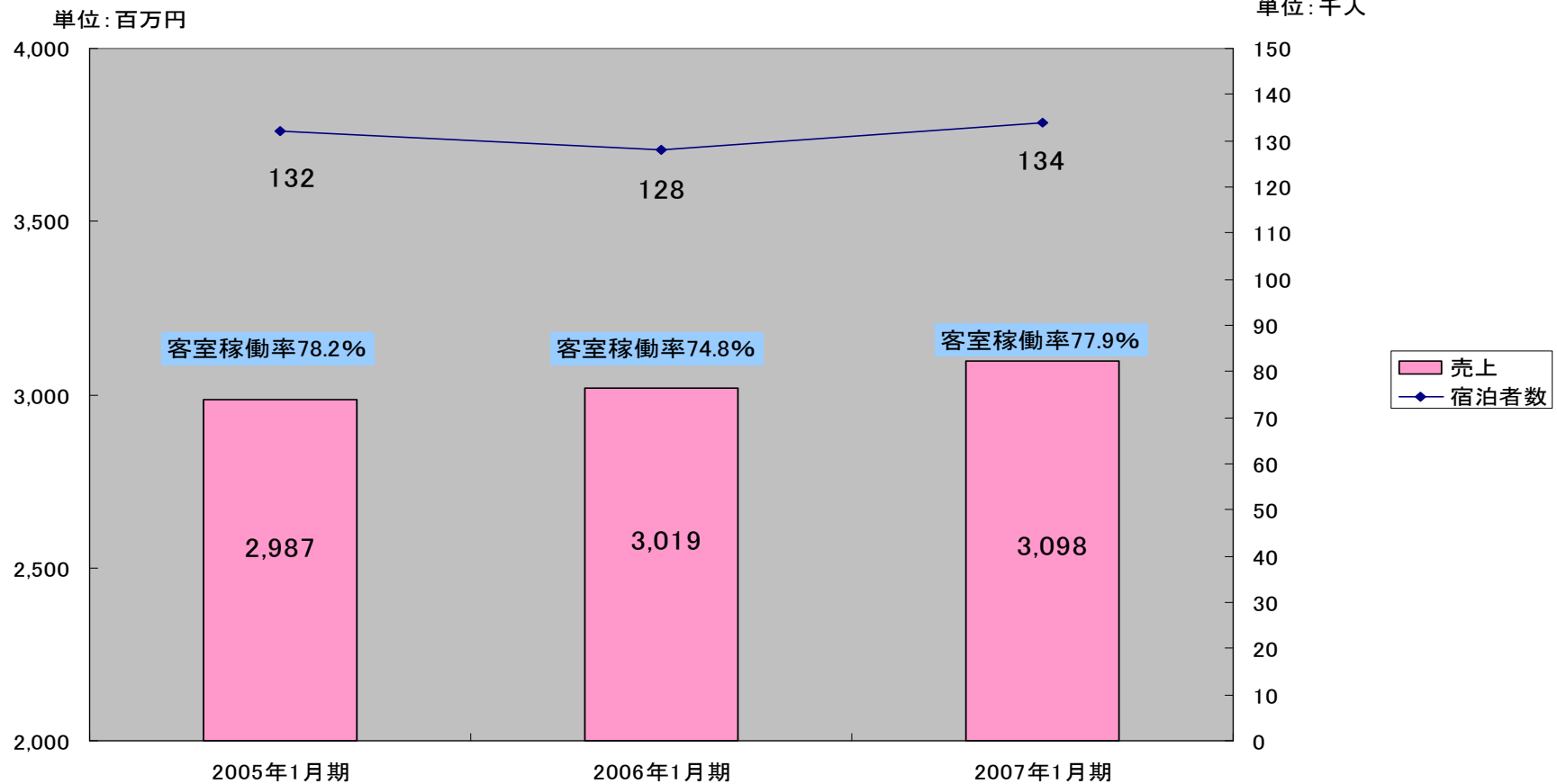
・レジャー事業【リゾート事業】



セグメント別情報(8)

・レジャー事業【リゾート事業】

札幌後楽園ホテル

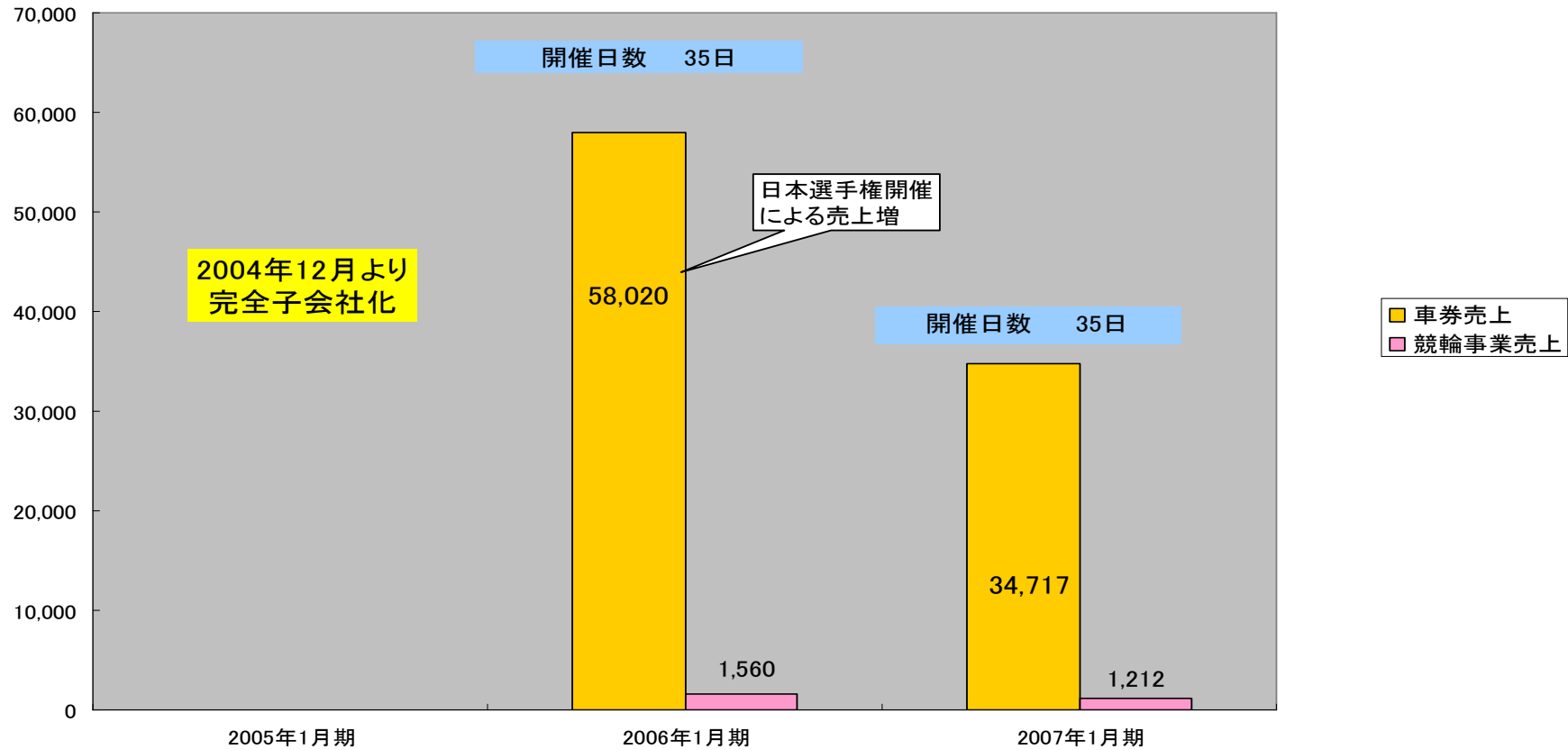


セグメント別情報(9)

・レジャー事業【その他レジャー事業】

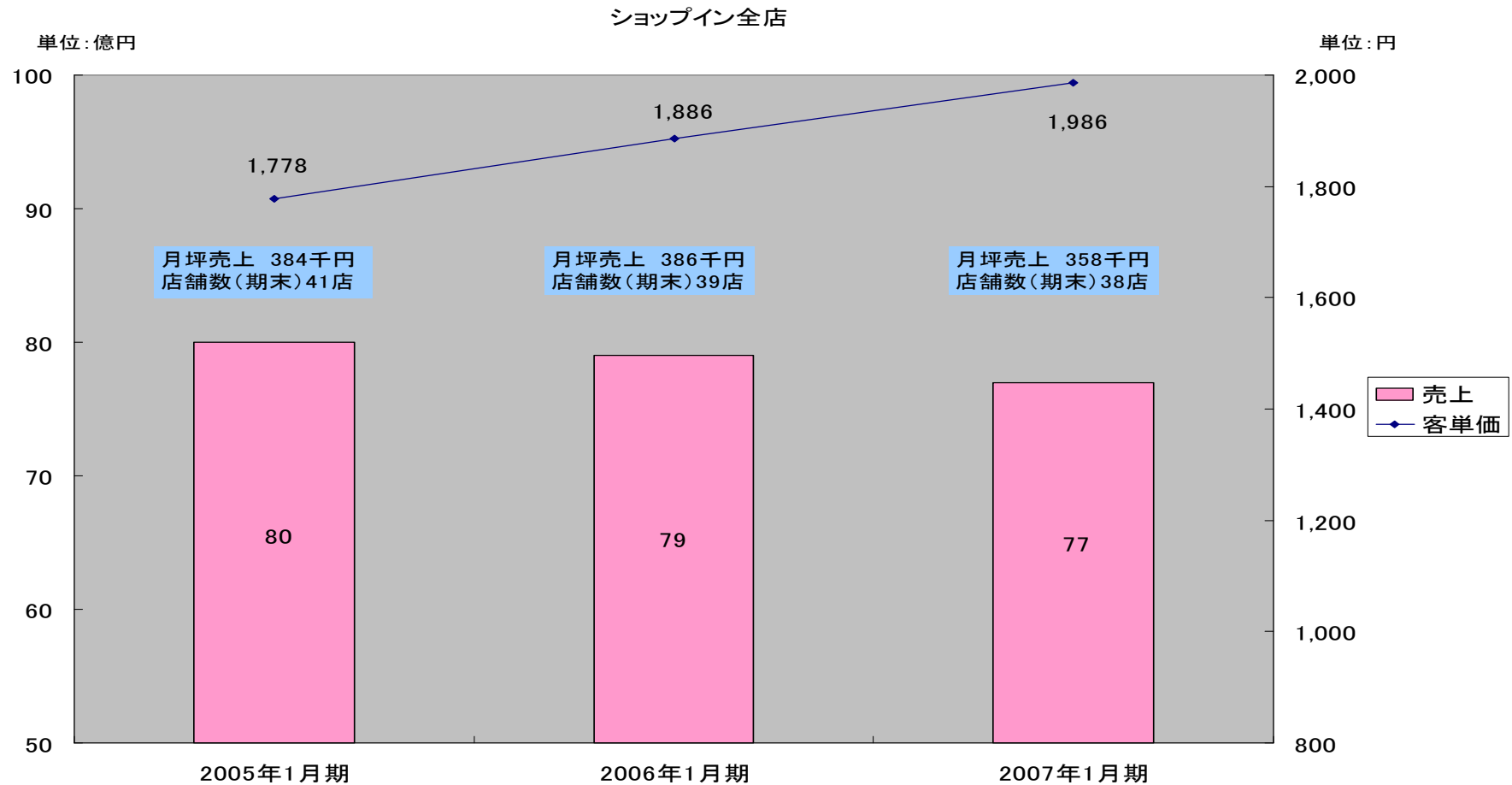
松戸競輪場

単位: 百万円



セグメント別情報(10)

・流通事業





今期業績予想並びに 今後の経営戦略



2008年1月期業績予想(連結)

ポイント

2007年1月期 金融事業撤退、固定資産減損会計適用
 2008年1月期 ゴルフ・リゾート事業(6事業所)撤退(5月末)

単位:百万円

	2008年 1月期予想	2007年 1月期実績	増 減
売上高	86,700	96,751	△ 10,051
営業利益	13,400	13,645	△ 245
経常利益	11,800	9,255	2,545
税引前利益	11,200	△ 95,346	106,546
当期純利益	11,200	△ 86,659	97,859
減価償却費	7,560	8,888	△ 1,328
設備投資額	7,160	5,016	2,144

2008年1月期業績予想(単体)

単位:百万円

	2008年 1月期予想	2007年 1月期実績	増 減
売上高	57,900	60,657	△ 2,757
営業利益	11,800	12,103	△ 303
経常利益	7,600	8,106	△ 506
税引前利益	6,900	△ 83,932	90,832
純利益	7,500	△ 71,951	79,451
減価償却費	5,950	6,521	△ 571
設備投資額	6,270	5,427	843

今後の経営施策(1)

□グループ事業再編に向け減損対象の ゴルフ・リゾート事業の売却撤退

1. 売却撤退事業

- | | |
|--------------------------|-----------|
| ①札幌後楽園カントリークラブ | (北海道北広島市) |
| ②舞子後楽園スキー場&ホテル | (新潟県南魚沼市) |
| ③馬頭後楽園ゴルフコース&ホテル | (栃木県那珂川町) |
| ④水戸後楽園カントリークラブ | (茨城県城里町) |
| ⑤市原後楽園ゴルフ&スポーツ | (千葉県市原市) |
| ⑥城島後楽園ゆうえんち／ホテル／カントリークラブ | (大分県別府市) |

2. 譲渡先 モルガンスタンレーグループ

3. 譲渡日 2007年5月末

今後の経営施策(2)

□東京ドームシティ(TDC)の事業価値向上策の継続的な実施

1. 新規事業の多目的エンタテインメントホールを中心とした複合施設「ミーツポート」の2008年春開業予定
2. シナジー効果を拡充するための「ミーツポート」に隣接するアトラクションズエリアの再開発
3. 顧客の組織化・囲い込みに向けた各種マーケティング施策の展開
4. 付加価値の高いTDC事業を通じて培われたノウハウ等に関するソフト事業の外部展開
 - ①温浴施設の開発・運営コンサルタント事業及び運営受託事業を開始
(株)ミツウロコ社のハマボール再開発計画(横浜市、2009年春竣工)で受注決定済み
 - ②指定管理者制度を活用した公共スポーツ施設の運営受託事業を展開中
2006年4月開始以降の受託実績件数3件

ご参考

- ミーツポート事業計画概要

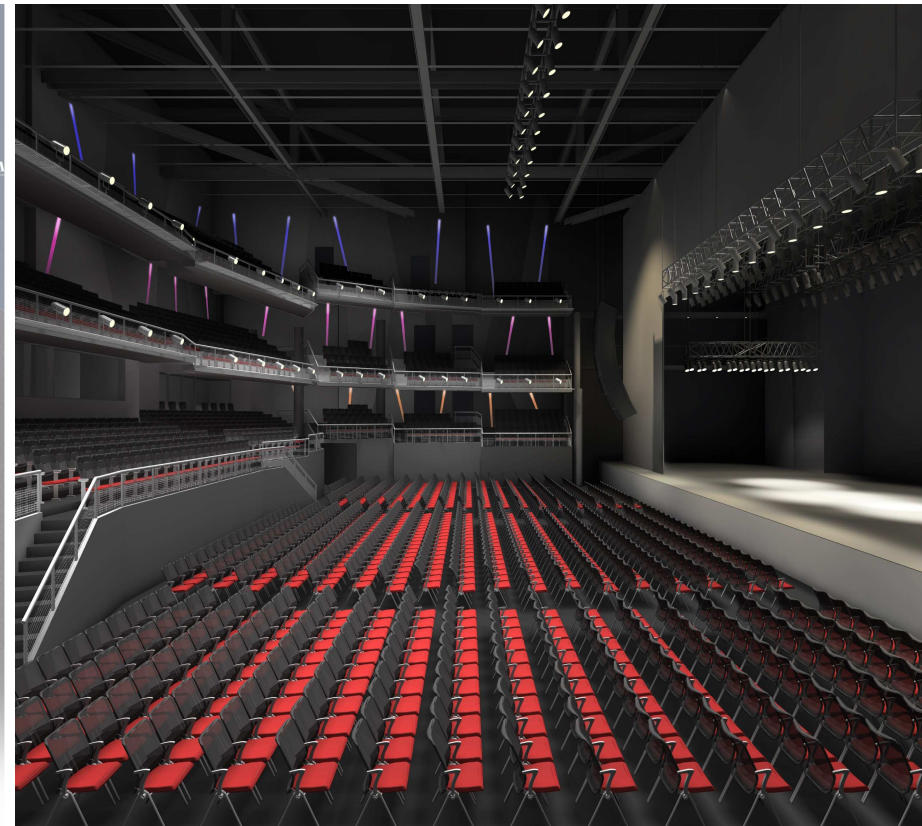
- 施設名称 MEETS PORT(ミーツポート)
- 基本コンセプト 緑と笑顔とリズムがそよぐリフレッシュ空間で揺れる時間
 ~for Swing People~
- 敷地面積 6,600㎡
- 建物概要 地上5階、地下4階
 エンタテインメントホール 2,400~3,100人収容
 ダイニング 10店舗 グリーンプロムナード&ガーデン
- 開業日 2008年春(予定)
- 総事業費 80億円
- 初年度売上見込 15億円
- 主な使用イベント 音楽ライブを中心に、演劇・ミュージカル、
 格闘技、サーカス等

ご参考

ミーツポート全景



ホール内



今後の経営施策(3)

□ 外部有利子負債の削減

- ・ゴルフ・リゾート事業の事業譲渡代金及び毎期のフリーキャッシュフローにより、連結ベースで有利子負債を毎期漸次削減

2007年1月期末残高実績	2,243億円
2008年1月期末残高目標	2,090億円
2009年1月期末残高目標	2,000億円
2010年1月期末残高目標	1,900億円

今後の経営施策(4)

□ 資本政策

① 資本準備金及びその他資本剰余金の全額取り崩し 396億円

② 無償減資の実施(減資後の資本金20億円) 308億円

※①、②は欠損の補填に充当(繰越欠損 704億円を一掃)

③ 不採算・リスク事業からの脱却と、TDC事業の更なる収益性

向上策の展開により、今後安定した収益を積み上げていく。

上記資本政策により資本金、資本剰余金は減少

するが、財務政策上の柔軟性、機動性を高める利益剰余金の

増強を図ることで、株主資本を着実に回復させる。

今後の財務計画(1)

(連結)

単位：億円

	2006年1月期 実績	2007年1月期 実績	2008年1月期 予想	2009年1月期 予想	2010年1月期 予想
経常利益	94	92	118	119	120
当期純利益	66	△866	112	113	114
有利子負債	3,053	2,243	2,090	2,000	1,900
純資産	1,397	432	544	651	756
D/Eレシオ	2.2	5.2	3.8	3.1	2.5

(単体)

単位：億円

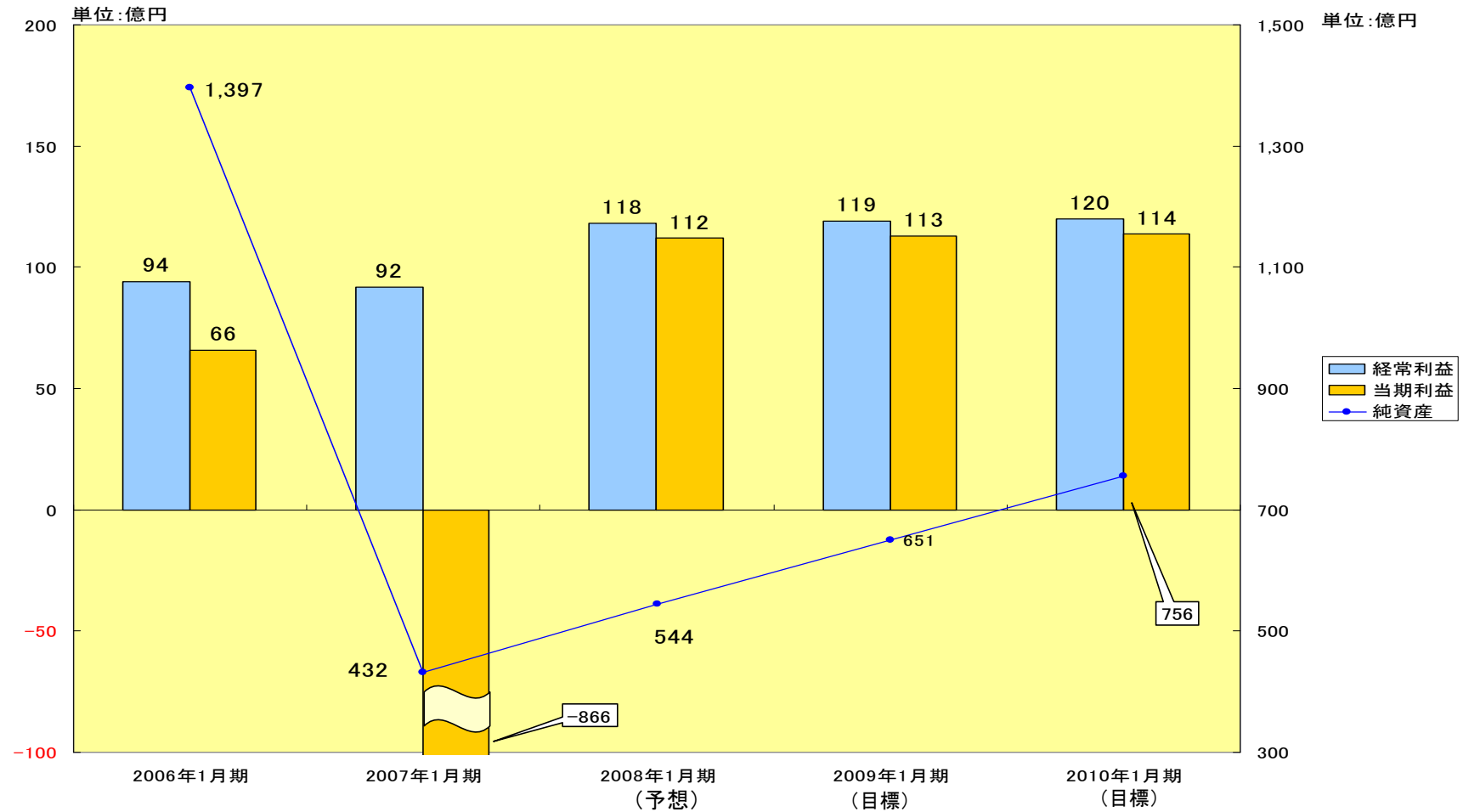
	2006年1月期 実績	2007年1月期 実績	2008年1月期 予想	2009年1月期 予想	2010年1月期 予想
経常利益	71	81	76	79	83
当期純利益	28	△719	75	78	81
有利子負債	2,980	2,302	2,150	2,060	1,960
純資産	1,354	557	632	704	776
配当可能利益	381	△392	75	147	218
D/Eレシオ	2.2	4.1	3.4	2.9	2.5

今後の財務計画(2)

- ①経営資源の東京ドームシティ(コア事業)への集中、不採算・リスク事業からの撤退により、安定的な利益を確保
- ②不採算・リスク事業資産の売却(撤退)により、総資産・有利子負債を圧縮
- ③コア事業集中による安定的なキャッシュフローの確保により、有利子負債の圧縮
- ④有利子負債のキャッシュフロー倍率の低下
- ⑤資産効率(ROA)の改善・向上
- ⑥有利子負債の純資産倍率(D/Eレシオ)の改善
- ⑦配当可能利益の造出による2008年1月期復配(年3円予定)それ以降(年5円目標)

ご参考

◆ 経常利益、当期利益、純資産の実績・予想・目標(連結)



ご参考

◆有利子負債、純資産、D/Eレシオの実績・予想・目標(連結)

